

## シラバス (介護職員基礎研修)

指定番号 \_\_\_\_\_ 課程 介護職員基礎研修課程  
 法人・団体名 株式会社 松島紙店  
 課程編成責任者 小又幸成

研修区分 標準型(500時間) 実習免除型(300時間) 科目免除型(I)(200時間) 科目実習免除型(I)(60時間)  
 科目免除型(II)(350時間) 科目実習免除型(II)(150時間) 演習及び実習(実習事業者のみ)

科目番号・科目名	(2) 高齢者・障害者等が活用する制度・サービスの理解			
指導目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険法、障害者自立支援法を中心とした高齢者・障害者の医療・保険・福祉制度及びサービスについて理解させる。(制度観の醸成)</li> <li>・各サービスの役割と業務について理解し、利用者の立場に沿ってサービス利用の流れを理解させる。 ・各地域の制度・サービスの現状・特徴について理解させる。</li> </ul>			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学 時間数	うち 通信 時間数	目標・講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等 (別紙でも可)
① 高齢者福祉に関わる制度とサービスの知識	6	6	0	《目標》高齢化率とは何かについて説明でき、日本の高齢化率の状況、高齢化の要因について、主要なポイントを説明できる。 我が国の租税・社会保険料負担と社会保障給付の状況を説明できる。(国民負担率と社会保障給付率) 《講義内容》・高齢者保健福祉の背景と動向 ・その他高齢者保健福祉制度
② 介護保険制度	6	6	0	《目標》介護保険制度が成立した社会背景や国民の意識について、主要なものを列挙できる。 介護保険制度の財源構成と保険料負担の大枠を説明できる。 《講義内容》・介護保険制度の概要
③ 介護サービスと介護報酬	6	6	0	《目的》介護保険制度の代表的なサービスの種類と内容について、概説できる。 ケアマネジメントのしくみ、機関やその役割について、概説できる。 利用者の立場から、サービスの利用の流れや契約について説明できる。 介護報酬の基本構造を概説できる。生活全体の支援の中で、介護保険制度の前提・制約について概説できる。 事業所の介護サービス情報の公表制度を概説できる。 《講義内容》・各サービスの種類、内容、その役割 ・ケアマネジメントの仕組み、期間とその役割 ・業務内容、運営基準、契約等の理解 ・小規模・個別ケア、ユニットケア ・介護予防と地域包括支援センター ・日常生活圏域と小規模多機能サービス ・第3者評価、介護サービス情報の公開 ・苦情の受付 ・利用者からみたサービス利用の流れと利用者支援等の留意点
④ 高齢者の保険・医療と介護保険	6	6	0	《目標》高齢者医療制度について概説できる。 《講義内容》・サービス事業所 ・サービス提供体制 ・保険料とサービス水準・都道府県、市町村独自の施策・制度
⑤ 障害者福祉制度と施策	6	6	0	《目標》高齢障害者が利用できる障害者福祉制度を列挙できる。 《講義内容》・障害者福祉の背景と動向・障害者保険福祉制度の概況
⑥ その他の制度・施策	6	6	0	《目標》基礎年金の仕組みの大枠と、基礎年金の保険料・年金額の概ねの額を答えられる。 自分の住んでいる市町村の介護保険サービス及び社会資源を具体的に説明できる。 《講義内容》・医療制度 ・年金制度 ・住宅と居住施策 ・児童福祉 ・生活保護 ・地域福祉施策 ・成年後見、権利擁護、虐待防止などの制度・施策
修了評価				
(合計時間数)	36	36		

※ 通学時間数には通学形式で講義・演習を実施する時間数、通信時間数には自宅学習にあてる時間数を記入すること。

※ いくつかの項目をまとめて、時間数を設定しても差し支えない。

※ 各項目について、通学時間数を0にすることはできない。なお、通信時間数については別紙4に定める時間以内とすること。

※ 通信学習を実施する項目については、通信学習課題を提示すること。(既に提示したものを除く。)